

# 2018年3月期 第2四半期 決算説明補足資料

エンカレッジ・テクノロジー株式会社

(証券コード：3682)

2017年11月7日

# 目次

**1.2018年3月期 第2四半期（累計）決算概要**

**2.2018年3月期 業績予想**

**3.2018年3月期 下半期 重点施策について**

**4.参考資料**

# 目次

**1.2018年3月期 第2四半期（累計）決算概要**

2.2018年3月期 業績予想

3.2018年3月期 下半期 重点施策について

4.参考資料

# 2018年3月期 第2四半期（累計）決算概要

（単位：百万円）

	2017年3月期 第2四半期累計 (連結)	2018年3月期 第2四半期累計 (連結)	前年同期比 増減率(%)
売上高	871	924	6.1 ①
売上原価	347	378	8.8 ②
売上総利益	523	546	4.4
販管費	361	391	8.6 ③
営業利益	162	154	△5.0
経常利益	162	162	△0.3
当期純利益	109	110	0.8

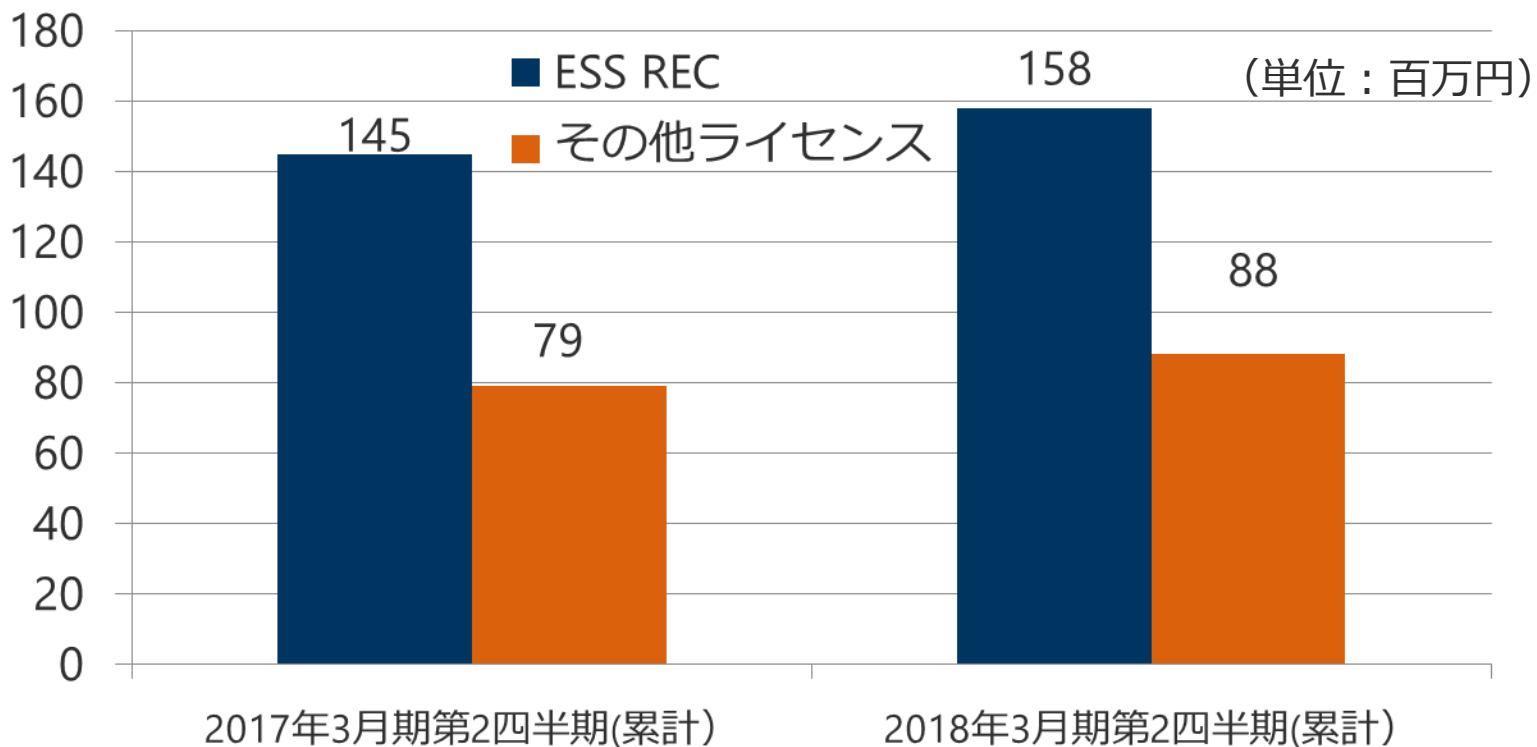
- ① パッケージソフトウェア事業が伸長  
 ②,③ 次の成長への投資として、人件費及び外注費が増加

# 売上構成の推移

(単位：百万円)

構成項目	2017年3月期 第2四半期累計 (連結)	2018年3月期 第2四半期累計 (連結)	前年同期比 増減率 (%)
ライセンス	225	247	10.1
保守サービス	401	451	12.6
クラウドサービス	13	24	82.9
コンサルティングサービス	59	81	35.9
SIO常駐サービス	30	20	△43.6
その他	22	21	△2.2
<b>パッケージソフトウェア事業</b>	<b>752</b>	<b>847</b>	<b>12.2</b>
<b>システム開発サービス事業</b>	<b>119</b>	<b>77</b>	<b>△34.8</b>
<b>売上高合計</b>	<b>871</b>	<b>924</b>	<b>6.1</b>

# ライセンス売上 前年同期比較



- ・ライセンス売上は前年同期比10.1%増
  - ・ESS RECが前年同期比8.8%増
  - ・その他ライセンスは前年同期比12.5%増
    - 新規顧客社数は横ばいながら、新規契約単価は伸長（案件の高度化）
    - 既存顧客への新規システム追加案件（クロスセル）や既存システムへの追加案件が増加

# 売上原価と販売費及び一般管理費の状況

原価30百万円、販管費31百万円増加 (前年同期比)

## 主な増減内訳

人員増、給与改定による増加	32百万円
業績連動賞与の増加	15百万円
ソフトウェア償却費の増加	9百万円
外注費による増加	7百万円
採用費の減少	△3百万円

# 貸借対照表

(単位：百万円)

	2017年3月期 期末実績 (連結)	2018年3月期 第2四半期 期末実績 (連結)	前年同期比 増減率(%)	主な増減要因
流動資産 (うち現金および預金)	3,174 (2,837)	3,374 (3,124)	6.3	現預金 287 売掛金 △115
固定資産	271	292	7.4	投資有価証券 15 (時価評価)
資産合計	3,446	3,666	6.4	
流動負債	540	782	44.8	前受金 189
固定負債	30	33	12.0	
純資産	2,875	2,850	△0.9	当期純利益 103 剰余金の配当 △86 自己株式 △60
負債・純資産合計	3,446	3,666	6.4	



# 重点施策の進捗状況

## ■ ライセンス売上の拡大

- 重要事業者向けマイナビ主催セミナーへの出展（7月）
- 重要インフラ事業者セキュリティ対策事例公開  
（三菱総研DCS・トランスネット・丸善石油化学）

## ■ 成長源としてのクラウドサービスの推進

- PCI DSS対策セミナーへの出展（6月）
- クラウドサービスの導入事例公開  
（青梅信用金庫・NTTデータ公共）

## ■ 人材育成および福利施策の充実

- ESOP導入（8月）  
28,600株を9月末までに取得

## 2018年3月期 第2四半期(累計期間)トピックス

システム証跡監査ソリューションの累計導入社数が  
600社を突破し、8年連続で市場シェア1位を確保

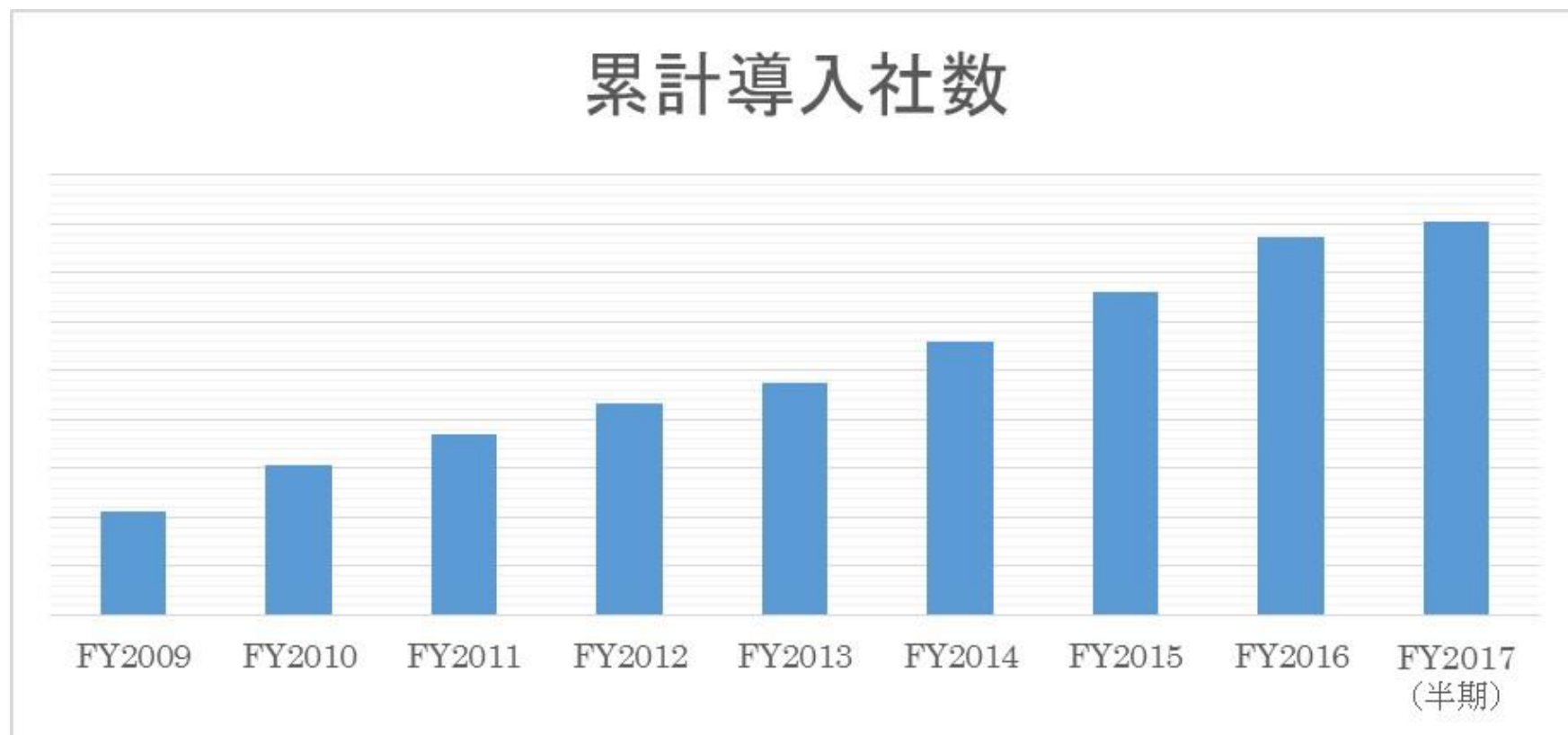


図. ESS REC及び関連製品の累計のべ導入社数の年度別推移 (2017年のみ9月末までの累計)

# 目次

1.2018年3月期 第2四半期（累計）決算概要

2.2018年3月期 業績予想

3. 2018年3月期 下半期 重点施策について

4.参考資料

# 2018年3月期 業績計画

(単位：百万円)

	2017年3月期 通期連結 (実績)	2018年3月期 上期 (実績)	2018年3月期 下期 (予想)	2018年3月期 計画 (連結)	前年同期比 増減率(%)
売上高	1,871	924	1,076	2,000	6.8
売上原価	693	378	290	668	△3.6
売上総利益	1,178	546	786	1,332	13.1
販管費	706	391	450	841	19.1
営業利益	471	154	336	490	4.0
経常利益	472	162	338	500	5.9
当期純利益	336	110	240	350	4.2

# 売上構成別 計画 (修正)

(単位：百万円)

構成項目	2017年3月期 通期連結 (実績)	2018年3月期 上期 (実績)	2018年3月期 下期 (予想)	2018年3月期 計画 (連結)	前年同期比 増減率(%)
ライセンス	557	247	354	601	7.9
保守サービス	823	451	475	926	12.5
クラウドサービス	31	24	27	51	64.5
コンサルティングサービス	136	81	101	182	11.2
SIO常駐サービス	60	20	18	38	33.8
その他	46	21	21	42	△8.7
<b>パッケージソフトウェア事業</b>	<b>1,656</b>	<b>847</b>	<b>996</b>	<b>1,843</b>	<b>11.3</b>
<b>システム開発サービス事業</b>	<b>215</b>	<b>77</b>	<b>80</b>	<b>157</b>	<b>△30.0</b>
<b>売上高合計</b>	<b>1,871</b>	<b>924</b>	<b>1,076</b>	<b>2,000</b>	<b>6.8</b>

# 目次

1.2018年3月期 第2四半期（累計）決算概要

2.2018年3月期 業績予想

3.2018年3月期 下半期 重点施策について

4.参考資料

# 2018年3月期 下半期 重点施策

ライセンス売上の拡大

成長源としてのクラウドサービスの推進

人材育成および福利施策の充実

# 2018年3月期 下半期 重点施策

## ライセンス売上の拡大

### ■ 外部環境（大規模システム）

- 重要インフラ企業のセキュリティ対策  
内閣サイバーセキュリティセンター（NISC）の行動計画に呼応して  
本年10月に以下の省庁から対策公表
  - ・総務省：IoTセキュリティ総合対策
  - ・文部科学省：教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン

### ■ 販売戦略

- ESS REC顧客へクロスセルによるESS AdminControl販売強化
- 新規顧客開拓強化および主要代理店との協業強化
- ESS AdminControl機能拡張による販売促進



# 2018年3月期 下半期 重点施策

## 成長減としてのクラウドサービス事業の推進

### ■ 外部環境（中規模システム）

- PCI DSS準拠対応（クレジットカードの安全利用対策（ECサイト運営事業者、対面小売店））  
ECサイト運営事業者は2018年3月末、対面小売店においても2020年3月末までにPCI DSSへの準拠もしくはカード情報の非保持化が必要

### ■ 販売戦略

- PCI DSS準拠セミナー（自社セミナー）開催
- 地域代理店の新規開拓と協業強化
- ESS AdminGate機能拡張（運用面強化）による販売促進

\* 「PCI DSS」とは国際カードブランド団体によって定められた、カード会員データを保護するためのシステムインフラのセキュリティ対策基準で、Payment Card Industry Data Security Standardの略称

# 2018年3月期 下半期 重点施策

## 人材育成および福利施策の充実

### 採用実績（過去3半期）および下半期計画

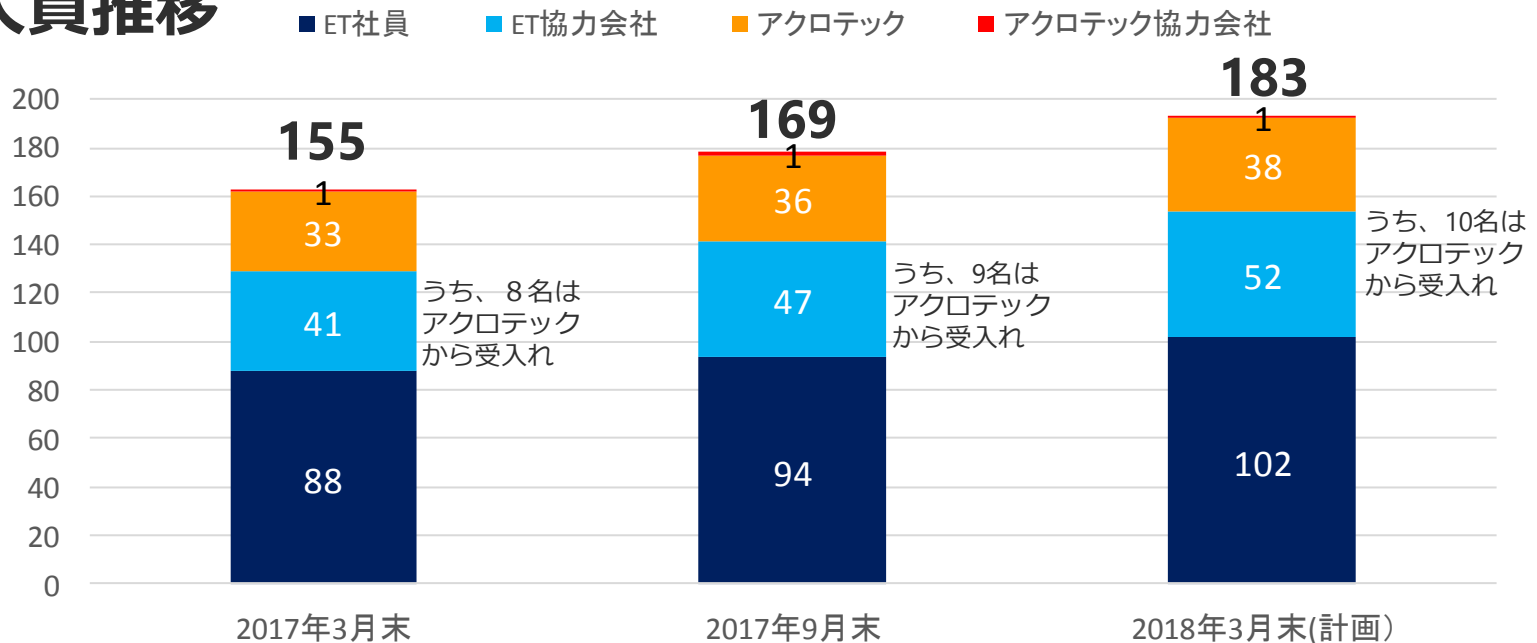
エンカレッジ・テクノロジー単体

採用区分	2017年3月期 上半期	2017年3月期 下半期	2018年3月期 上半期	2018年3月期 下半期 (計画)
新卒定期採用	11	-	10	-
キャリア採用	8	4	3	8

# 2018年3月期 下半期 重点施策

## 人材育成および福利施策の充実

### 人員推移



# 目次

1.2018年3月期 第2四半期（累計）決算概要

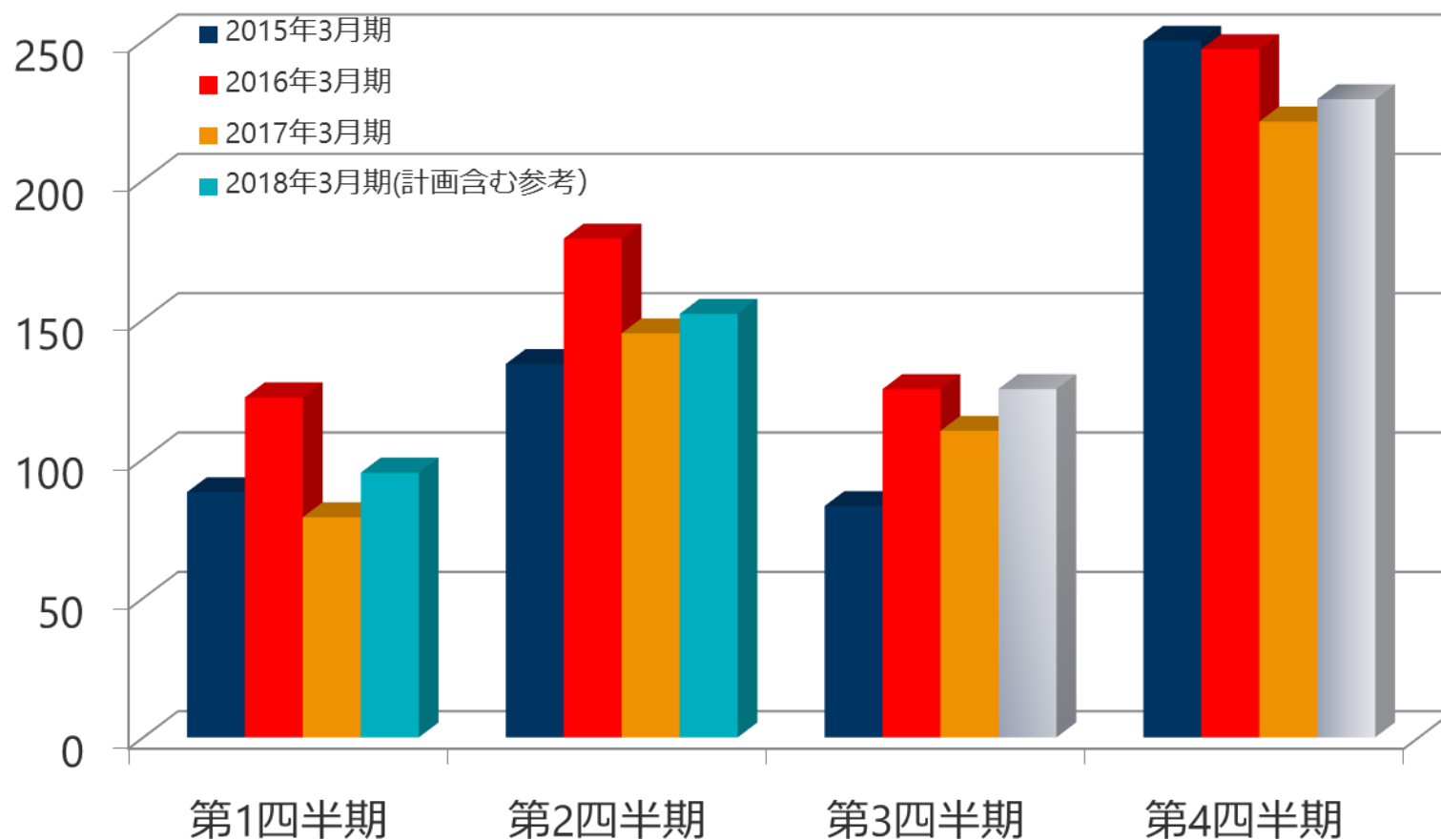
2.2018年3月期 業績予想

3.2018年3月期 下半期 重点施策について

4.参考資料

# 参考資料：四半期別ライセンス売上推移

(単位：百万円)



# 会社概要

セキュリティ対策および内部統制に対応したパッケージソフトソフトウェア開発・販売



**エンカレッジ・テクノロジー株式会社**  
*Encourage Technologies Co., Ltd.* (証券コード：3682)

**所在地：** 東京都中央区日本橋浜町3-3-2 トルナーレ日本橋浜町  
**設立年月日：** 2002年11月1日  
**代表者：** 代表取締役社長 石井 進也  
**従業員数：** 130名(2017年9月末日) 連結  
**決算日：** 3月31日  
**事業内容：** コンピュータシステムソフトの開発・保守並びに販売  
コンピュータ運用管理に関するコンサルティング  
コンピュータ運用管理に関するBPOサービス

# 将来見通しに関する注意事項

本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは本書面の作成時点において取得可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想とは異なる結果となる可能性があります。

当社が事業環境の説明を行う上で、参考となると考える情報を掲載しております。掲載データについては、調査方法や調査時期により結果が異なる可能性があります。

本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。